

2024年度事業報告書 (2024年4月1日～2025年3月31日)

特定非営利活動法人 山元・あしたの響き

1 特定非営利活動に関わる事業に関する事項

猛暑続きの夏であったことや、町による深山山麓少年の森の大改修工事に伴う危険木の伐採処理作業等により、一般ハイカーに深山登山を敬遠する傾向が見られたが、当法人の登山道整備活動等に大きな支障はなく、ほぼ例年通りの成果をあげることができた。

また、鎮魂の鐘建立からほぼ 10 年を経て行った鉄骨部の塗替え工事は、何といたっても本年度一番の大プロジェクトであった。

(1) 深山鎮魂の鐘の運営に関する事業

a. 鉄骨部塗替え工事

一昨年からの懸案であった鎮魂の鐘鉄骨部分の化粧直し（塗替え）は、6月1日の総会により業者と予算が認められ、募金目標も順調に達成したことにより、町への報告と承諾、および地権者3名の資材搬入路利用承諾を得て、10月1日、業者による足場材等の資材搬入が開始され、10月16日全行程が完了した。工事は結局、鎮魂の鐘建立に関わった(株)新浜石材に委ねることとなった。詳細については下記の通り

* 足場部材運搬・設営工事一式 ￥277,200

* 鉄骨部塗装工事一式 ￥330,000 合計 ￥607,200



b. 10月4日、鐘の吊り下げ部材のアンクル4本に、見栄え改善のため、かねて用意してあったアルミパイプを装着した

c. 上記2件の工事終了に伴い、11月4日、小規模なお披露目を行い、当方から理事3名、日ごろの協力者団体/木曜の会より数名の参加を得たが、都合により地権者の参加は1名のみであった。



d. 例年通り、ほぼ毎月11日の午前中に、鎮魂の鐘において鐘を鳴らして黙祷をささげているが、特に震災14周年に当たる3月11日は、大地震発生の午後2時46分、町の慰霊祭のサイレンに合わせて追悼を行った。各方面への予告はしていなかったが、山寺区の区長はじめ15名ほどの参加者があった。挨拶と黙祷合図の鐘は、砂金新理事長が担当した



- e. 鎮魂の鐘にしつらえてある記念スタンプ用のボックス内に、鎮魂の鐘訪問者用の記念スタンプ用カードを 100 枚ずつ 4 回、合計 400 枚追加した
- f. 鎮魂の鐘テラス内に設置した募金箱（厚情の箱）の回収は 3 回行い、合計 ¥57,581 の募金収入を得たが、訪問者減に伴い、過去最低額となった
- g. 鐘の釣り紐の修復作業は、反転防止用ロープのゆるみ修復を含めて 3 回行った
- h. 深山鎮魂の鐘の広報活動としての《ブログあしたの響き》の更新は都合 61 回行い、ハイカーの利便性に供した。ブログのアクセス数は 11 月初旬で通算 110 万回を超えた

(2) 深山頂上や登山道各コース等のメンテナンス等に関する事業

- a. 各コースの見回り、倒木処理や刈払い作業、並びに頂上や尾根道の景観改善作業、沢の水路改修作業等を随時行い、その出動回数は 52 回、延べ時間で 75 時間に及んだ

* 詳細については別紙添付します

※下図は刈払い等の実際の作業例を示したものです



(3) 他の団体との協同活動等

- a. 地元小学生の深山登山へ協力：4月18日、山下小学校3年生37名の深山登山に伴い、町児童委員等の要請を受けて、コース案内や児童の保護に当たったほか、児童の保護者を含む全50名ほどの参加者全員に鎮魂の鐘訪問記念カード+鎮魂の鐘から撮影した初日の出の写真をお贈りした
- b. 深山山麓少年の森/指定管理者選定の協力：砂金理事長が、少年の森館長の要請を受けて、少年の森指定管理者の選定に関わる運営委員として、11月9日を含む2日間会議に出席協力した
- c. 観光課のパンフ作成協力：町商工観光交流課の要請を受けて、新パンフ作成のための写真撮影と新理事長としての抱負を問われて協力した
- d. 町による登山コースの危険木処理に関わる協力：すでに2年ほど前から危険木へのマーキング作業などで協力を続けてきたが、11月17日、合計320本を超える危険木処理作業が始まり、3月初旬に完了するまで、危険木の追加処理を依頼したり、各ハイカーなどへの注意喚起などを行い協力した

2 その他の事業について

本年度もその他の事業は一切行わなかった


3 実施体制に関する事項

- (1) 会計監査：4月13日午後、当事務局において、監事2名により2023年度の会計監査が行われ、すべての会計業務について疑義のないことが確認された
- (2) 総会：2024年6月1日、13時30分より、つばめ杜ひだまりホール2階6号室において2024年度通常総会を行い、総会員13名中8名の出席、他4名の委任状を得て行った
 - ・議事内容
 - a. 2023年度事業報告と決算報告の承認、および監査報告
 - b. 2024年度の事業計画と活動予算の承認
 - c. 任期満了に伴う役員人事について：全役員の再任が認められたが、理事長より新理事長選出の要請あり
- (3) 理事の互選会：6月1日の総会直後、出席理事5名による互選会を開催、新理事長として砂金前副理事長が選出され、本人もこれを承認した
- (4) 理事会：理事の互選会以外の理事会は行わなかった
- (5) 書面による全会員の意志確認：10年来使用してきた事務局のデスクトップパソコン(Windows10)の著しい機能低下に伴う買い替えについて、11月27日、回答用のハガキ同封で購入の賛否を問う文書を発送、期限とした12月13日までに、事務局を除く会員12名中10名の賛同を得て購入が決定した。残る2名については回答が得られなかった
- (6) 会員に関する事項：2024年度末現在、正会員13名、個人賛助会員12名、法人賛助会員4名であった
- (7) 役員に関する事項：監事2名、理事7名、理事長/砂金良宏、副理事長/長岡久馬
- (8) 新理事長の登記等：6月3日、新理事長の登記を行い、11月27日、各銀行合わせて4口座

の名義変更を行った

(9) 情報発信体制に関する事項：

a. 《ブログ あしたの響き》 <https://blog.canpan.info/asitano-hibiki/> 

b. 深山鎮魂の鐘イメージソング《ああ深山の鐘》 

c. Facebook： <https://www.facebook.com/npo.asitano.hibiki/>

以上